

Chapter 3

印刷するには

本章では、GCS26環境においてプリンターを使って印刷する方法について説明します。
初めてプリンターを接続・印刷する際には、一度本章をご覧ください。

※本書に記載の画面は、実際の画面と一部異なる場合がございます。

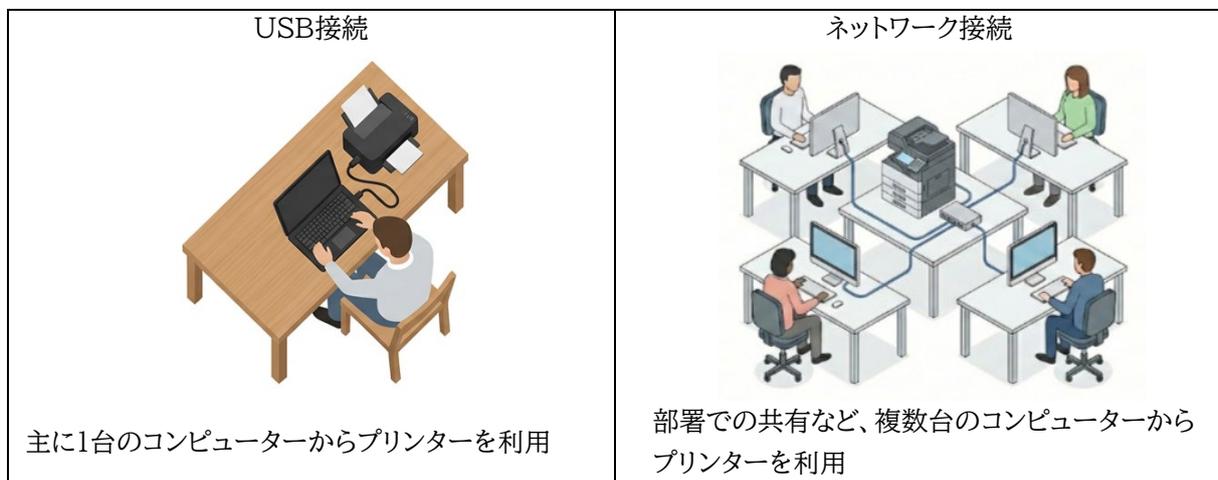
3.1. コンピューターにプリンターを登録する

初期状態のコンピューターにプリンターは登録されていません。ここではコンピューターにプリンターを登録する方法を説明します。

研究室や学部学科事務室に配備されるプリンターは、富士フィルムビジネスイノベーション製の以下の4機種です。

モノクロ	カラー
ApeosPrint 3360 S (A3 モノクロ)	ApeosPrint C3560 S (A3 カラー)
ApeosPort Print 4020SD (A4 モノクロ)	ApeosPrint C320 dw (A4 カラー)

プリンターには大きく分けて2つの接続方法がありますので、プリンターの用途に応じて接続方法を選択してください。



※注意

- ネットワーク接続の場合に、接続先に“WSDポート”を選択すると、設定時は指定のプリンターに印刷されても、後日に他の部屋に出力され、トラブルにつながる場合があります。必ず本説明書に従って正しい設定をしてください。
- プリンターとスキャナーで表示されている以下のデバイスは、絶対に削除しないでください。
 - ・Adobe PDF
 - ・Fax
 - ・Microsoft Print to PDF
 - ・Microsoft XPS Document Writer

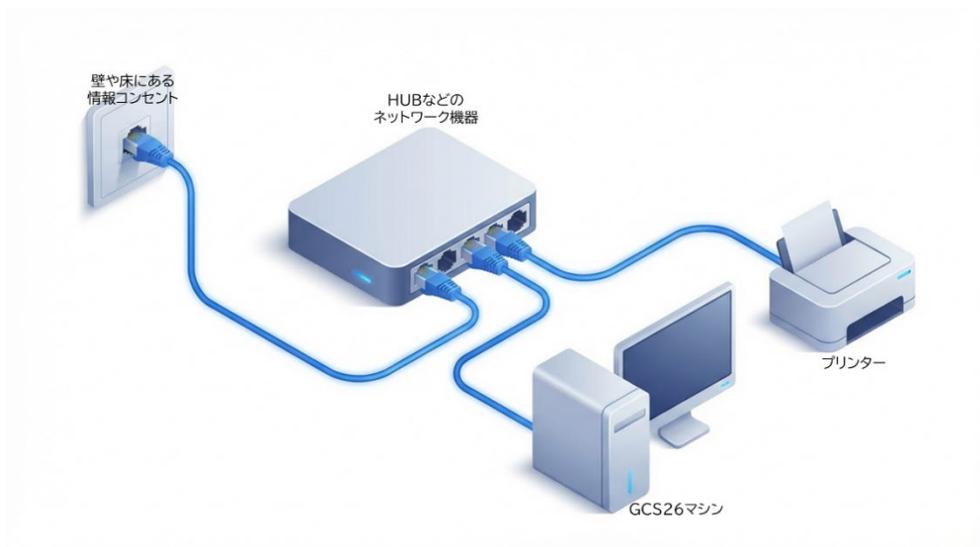
3.1.1. 設定の共通項目

(4) プリンターの電源を入れます。

USB接続 設定中に接続の指示が表示されてから、GCS26マシンとプリンターをUSBケーブルで接続します。

※ドライバーをインストールする前に、GCS26マシンとUSBを接続した場合は、プリンターメーカーの純正ドライバーではなく、Microsoftの汎用ドライバーがインストールされ、印刷設定画面等が異なる場合があります。

ネットワーク接続 設定前にプリンターとGCS26マシンを下図のようにネットワーク接続しておきます。なお、LANケーブルでGCS26マシンとプリンターを直結しても、設定や印刷はできません。

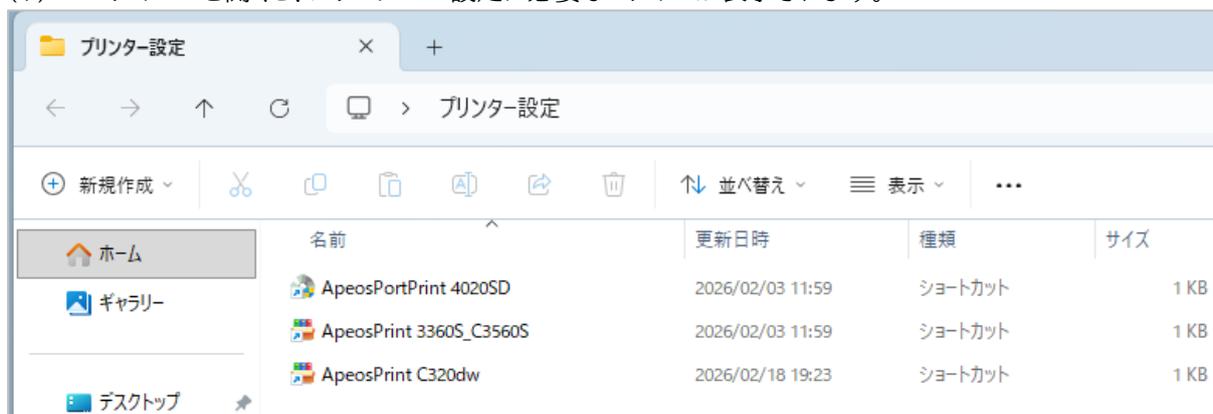


(5) GCS26マシンに管理者ユーザー".¥admin26"でサインインします。

(6) デスクトップの「プリンター設定」というアイコンをダブルクリックします。



(7) このアイコンを開くと、プリンターの設定に必要なファイルが表示されます。



プリンター別の設定方法については、次項以降の手順をご覧ください。

ご利用されるプリンター	設定に必要なファイル	設定手順
ApeosPrint 3360 S ApeosPrint C3560 S	ApeosPrint 3360S_C3560S	55 ページへ
ApeosPrint C320 dw	ApeosPrint C320dw	
ApeosPort Print 4020SD	ApeosPortPrint 4020SD	59 ページへ

なお、この設定方法はWindowsの「デバイスの追加」とは異なりますので、ご注意ください。

※通常使うプリンターとして設定する方法は、「3.2.2. 通常使うプリンターの設定について」をご覧ください。

3.1.2. ApeosPrint 3360 S / ApeosPrint C3560 S /ApeosPrint C320 dwの設定

(1) 「3.1.1. 設定の共通項目」(4)で開いたフォルダにあるファイルをダブルクリックします。

ご利用されるプリンター	ダブルクリックするファイル
ApeosPrint 3360 S ApeosPrint C3560 S	ApeosPrint 3360S_C3560S
ApeosPrint C320 dw	ApeosPrint C320dw

(2) 「インストールの開始」の下の[プリンターのアイコン]をクリックします。



(3) 使用許諾契約を確認のうえ、[使用許諾契約の条項に同意する]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。



【USB接続でプリンターを利用する場合】

(4) [USB接続]を選択し、[次へ]をクリックします。



(5) USBケーブルでGCS26マシンとプリンターを接続します。あとは画面の指示の通りに従って進めてください。



(6) 「プリントできます」の画面が表示されたら、[完了]をクリックしてGCS26マシンを再起動します。



以上で設定は完了です。

【ネットワーク接続でプリンターを利用する場合】

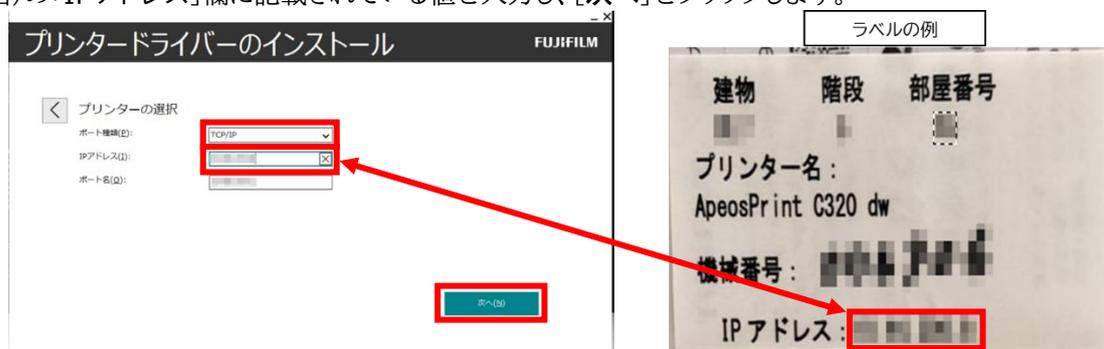
(4) [ネットワーク接続]を選択して、[次へ]をクリックします。



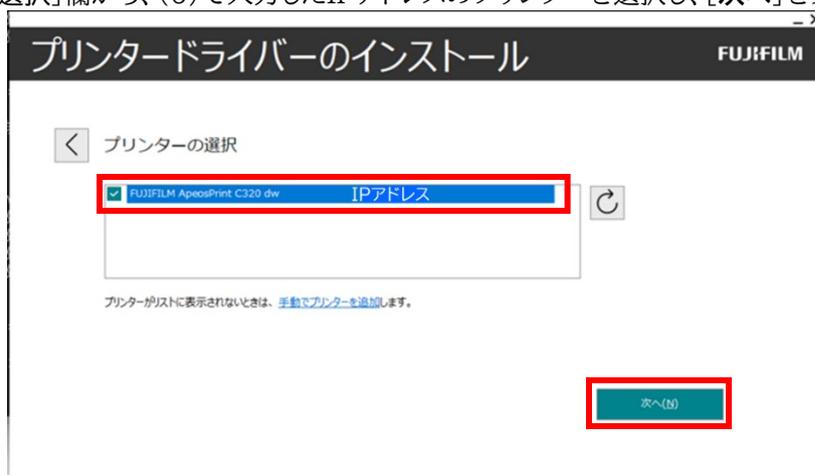
(5) “プリンターが見つかりませんでした。”と表示されますので、[OK]をクリックします。



(6) 「ポート種類」欄に“TCP/IP”を選択し、「IPアドレス」欄にプリンター本体に貼ってあるラベル(例:右下図)の「IPアドレス」欄に記載されている値を入力し、[次へ]をクリックします。



(7) 「プリンターの選択」欄から、(6)で入力したIPアドレスのプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。



(8) [インストール]をクリックします。



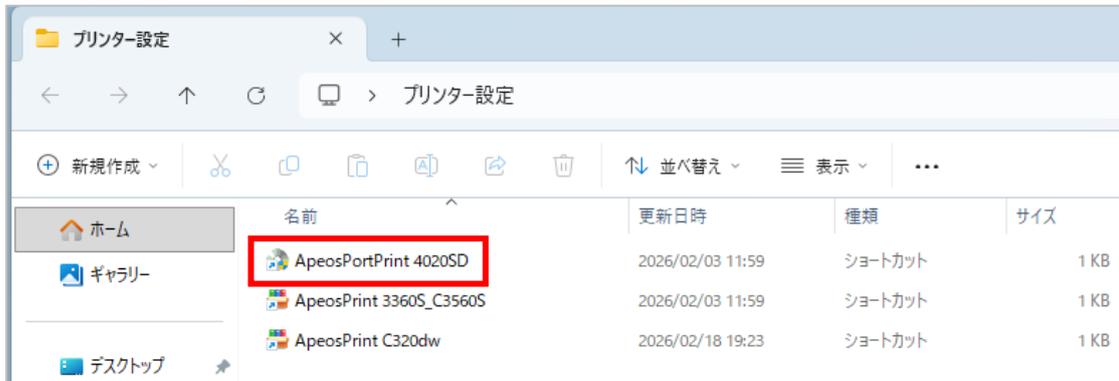
(9) 「プリントできます」の画面が表示されたら、[完了]をクリックしてGCS26マシンを再起動します。



以上で設定は完了です。

3.1.3. ApeosPort Print 4020SDの設定

- (1) 「3.1.1. 設定の共通項目」(4)で開いたフォルダにある[ApeosPrint 4020SD]をダブルクリックします。



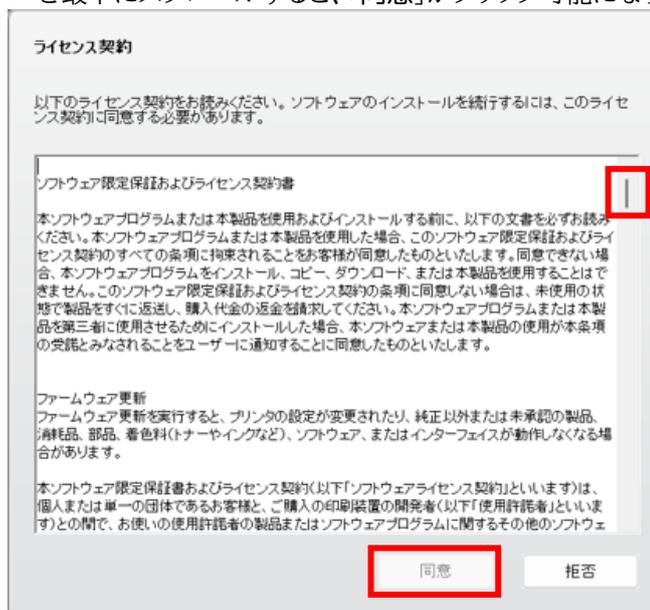
- (2) 「今すぐインストール」の上の「アイコン」をクリックし、「開始」をクリックします。



- (3) [インストール]をクリックします。



- (4) ライセンス契約の内容を確認のうえ、[同意]をクリックします。
※右側のスクロールバーを最下にスクロールすると、「同意」がクリック可能になります。



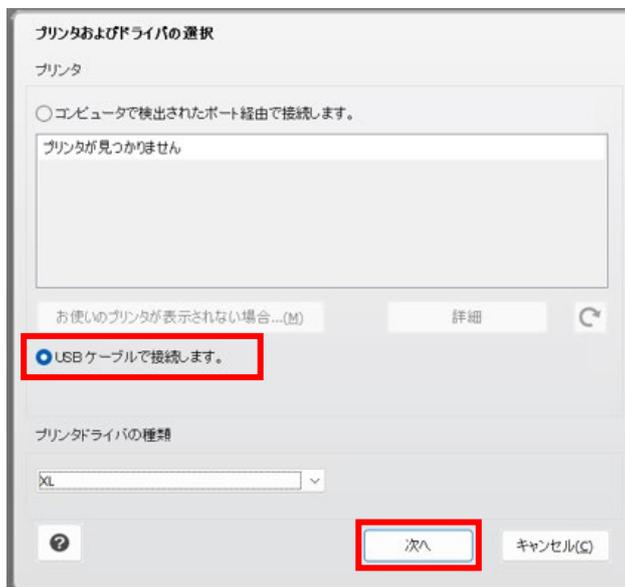
- (5) [次へ]をクリックします。



3.印刷をするには

【USB接続でプリンターを利用する場合】

(6) USBケーブルでGCS26マシンとプリンターを接続後、[USBケーブルで接続します。]を選択し、[次へ]をクリックします。



(7) インストールが完了すると以下の画面が表示されます。表示されたら[完了]をクリックします。



(8) 追加のソフトウェアのインストールは不要なので、[いいえ]をクリックします。



以上で設定は完了です。

【ネットワーク接続でプリンターを利用する場合】

(6) 「コンピュータで検出されたポート経由で接続します。」を選択し、[詳細]をクリックします。

プリンタおよびドライバの選択

プリンタ

コンピュータで検出されたポート経由で接続します。

モデル名	IP アドレス	ホスト名	スキャナ	プリンタ	MAC アドレス

お使いのプリンタが表示されない場合...(M) 詳細 ↻

USB ケーブルで接続します。

プリンタドライバの種類

▼

? 次へ キャンセル(C)

(7) 「ポートの種類の選択」欄に“標準IPポート”を選択します。

プリンタおよびドライバの選択

プリンタ

ポートの種類の選択

コンピュータ上で検出されたポート ▼

ポート名	ポートの種類
USB004	USB の仮想プリンター ポート
USB005	USB の仮想プリンター ポート
10.160.205.11	標準の TCP/IP ポート
10.64.206.3	標準の TCP/IP ポート
10.68.206.2	標準の TCP/IP ポート
COM1:	ローカル ポート
COM2:	ローカル ポート

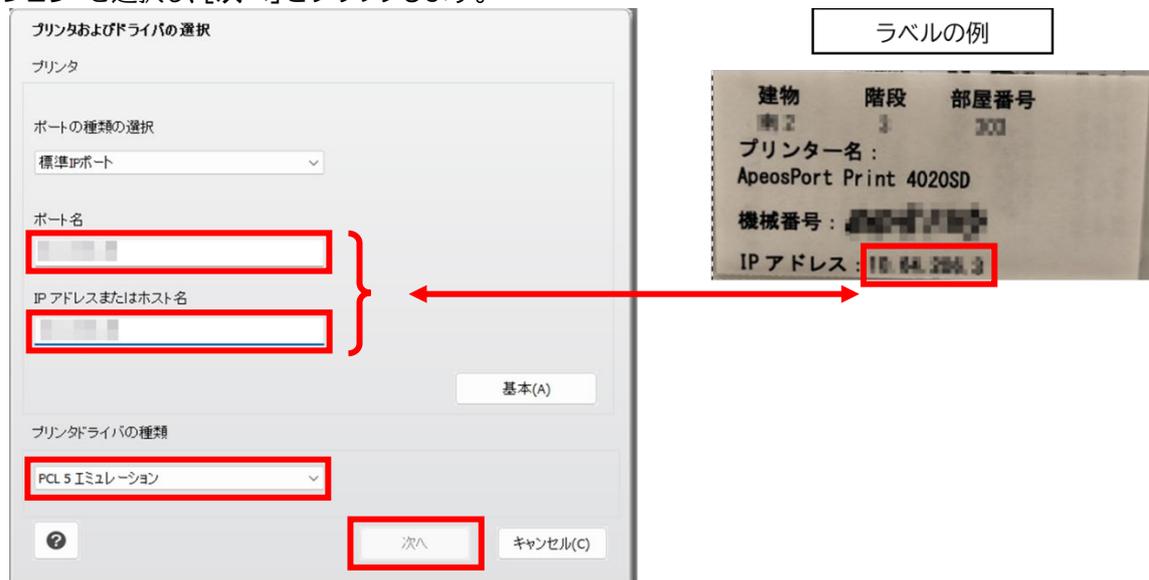
基本(A)

プリンタドライバの種類

XL ▼

? 次へ キャンセル(C)

- (8) 「ポート名」欄および「IPアドレスまたはホスト名」欄にプリンター本体に貼ってあるラベル(例:右下図)の「IPアドレス」欄に記載されている値を入力し、「プリンタドライバの種類」欄に“PCL 5エミュレーション”を選択し、[次へ]をクリックします。



※各項目を入力後、「次へ」がクリック可能になります。

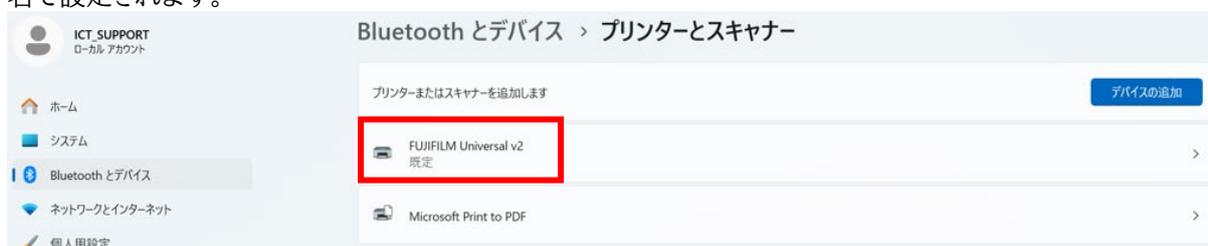
- (9) インストールが完了すると以下の画面が表示されます。表示されたら[完了]をクリックします。



- (10) 追加のソフトウェアのインストールは不要なので、[いいえ]をクリックします。



※プリンター機種名の「ApeosPrint 4020SD」ではなく「FUJIFILM Universal v2」というプリンター名で設定されます。



以上で設定は完了です。

3.1.7. その他の構成でプリンターを接続する

- GCS26 マシン以外のコンピューターと GCS26 環境のプリンターを接続する
- GCS26 マシンと GCS26 環境以外のプリンターを接続する
- GCS26 マシン以外のコンピューターと GCS26 環境以外のプリンターを接続する

これらのいずれかの場合には、プリンターのドライバーを取得して、コンピューターにインストールする必要があります。GCS26環境のプリンターであれば、適切なドライバーを富士フィルムビジネスイノベーションのホームページからダウンロードし、インストールします。GCS26環境以外のプリンターであれば、プリンター付属のマニュアルをご覧ください。

富士フィルムビジネスイノベーションのドライバー・ダウンロード・ページ

<https://www.fujifilm.com/fb/download>

3.2. プリンターの設定・操作について

本節では、プリンターの基本的な設定・操作方法を説明します。

3.2.1. 両面印刷をするには

プリンターでは、印刷時に「両面印刷」を選択すれば、両面印刷が可能です。両面印刷ができない場合には、ICTサポートまでお問い合わせください。

3.2.2. 通常使うプリンターの設定について

「通常使うプリンター」として設定しておくことで、印刷する際にプリンターを指定する手間が省けます。この設定は、普段お使いのアカウントでサインインする必要があります。

「通常使うプリンターの設定」は、この設定をしたプリンターが登録されていないコンピューターでサインインすると、自動的に変わってしまうことがありますのでご注意ください。

- (1) タスク バー(デスクトップ画面下)の「**検索**」欄 に“プリンターとスキャナー”を入力し、「プリンターとスキャナー」画面を開きます。



- (2) 下の方にある「Windowsで通常使うプリンターを管理する」を“オフ”にします。
※“オン”にすると最後に使ったプリンターが選ばれるようになります。



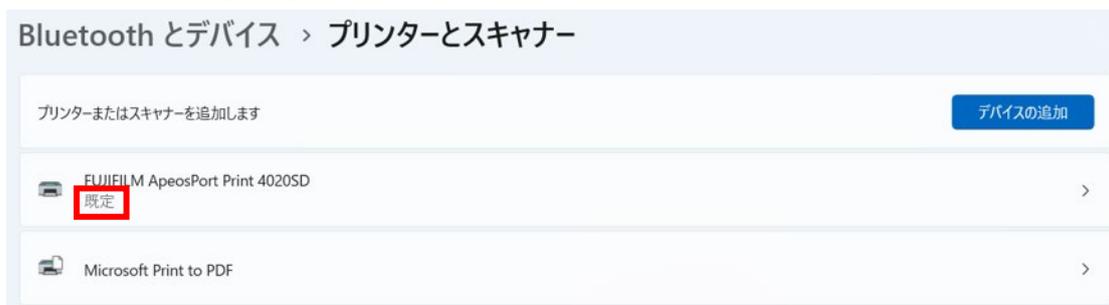
- (3) 通常使うプリンターとして設定したいプリンターをクリックします。



- (4) プリンター名の右側の[既定として設定する]をクリックします。



- (5) プリンターの状態が[既定]になったことを確認します。

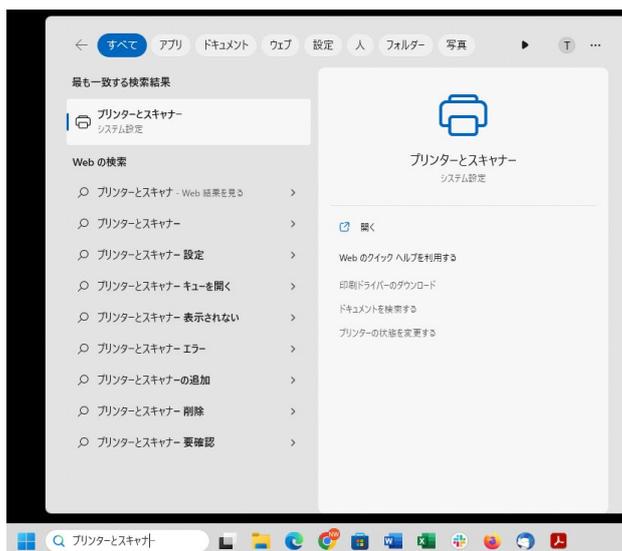


以上で設定は完了です。

3.2.3. テスト印刷をするには

コンピューターとプリンターとの通信が正しく行われていることを確認する方法として、Windowsの機能である「テストページの印刷」(テスト印刷)があります。テスト印刷の方法は各プリンター共通で、手順は次の通りです。

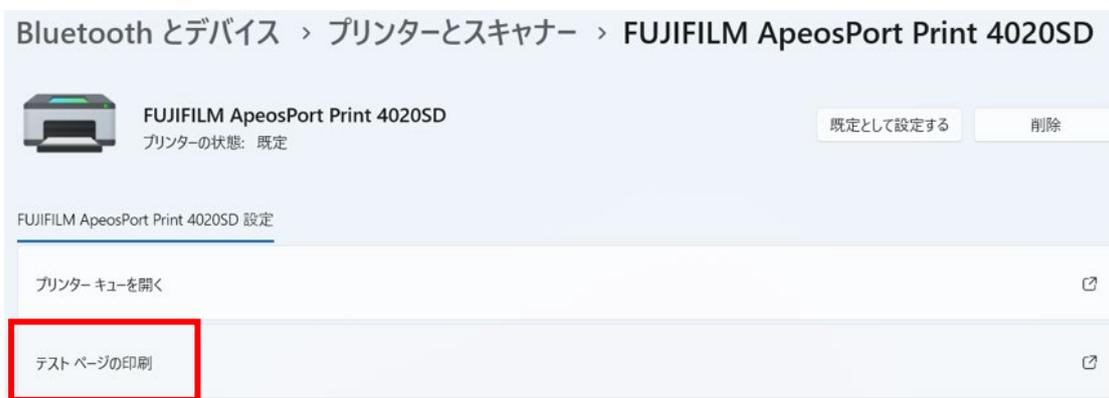
- (1) タスク バー(デスクトップ画面下)の「検索」欄 に“プリンターとスキャナー”を入力し、「プリンターとスキャナー」画面を開きます。



- (2) テスト印刷をしたいプリンターをクリックします。



- (3) [テストページの印刷]をクリックします。



プリンターからテストページが印刷されることを確認して完了です。

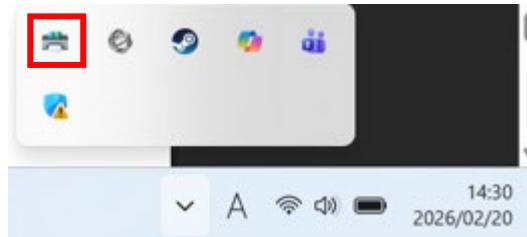
3.2.4. 印刷を中止するには

印刷を中止するには、プリンター本体の[プリント中止]ボタンを押してください。[プリント中止]ボタンは機種によって形状が異なります。

機種	ApeosPrint 3360 S	ApeosPrint C3560 S
プリント中止ボタン		
機種	ApeosPort Print 4020SD	ApeosPrint C320 dw
プリント中止ボタン		

コンピューター側で印刷ジョブが残っている場合は、コンピューターの操作で印刷の中止をすることができます。

- (1) タスク バーの  をクリックして、プリンターのアイコン  が表示されることを確認します。



- (2) プリンターのアイコン  を右クリックして[デバイスとプリンターを開く]をクリックします。



- (3) 印刷ジョブが表示されたら、右クリックして[キャンセル]をクリックします。



(4)「このドキュメントの印刷を取り消しますか?」という画面が表示されるので、[はい]をクリックします。



3.2.5. 印刷できない時は

印刷ができない時は、以下のことをご確認ください。

- ◆ プリンター本体の電源が入っているかご確認ください。
- ◆ プリンターディスプレイまたはコンピューターにエラーが表示されていないかご確認ください。
- ◆ パソコンの再起動とプリンターを電源の入れ直しを試みてください。
- ◆ ケーブル類の抜き差しをお試ください。プリンター本体の電源ケーブル、USB 接続での利用であれば USB ケーブル、ネットワークプリンターとしての利用であれば LAN ケーブルを、それぞれ一度抜いてから差し込み直してみてください。

3.2.6. 修理について

修理が必要な場合は、プリンター本体に貼られている「保守カード」と書かれたカードにある番号(保守/操作)に電話し、カードに記載の「機械名」と「機械番号」を伝えて修理をご依頼ください。ICTサポートへ連絡をする必要はありません。故障かどうかの判断が難しい場合は、ICTサポートへご相談ください。

